## 別紙１の１

国立・国定公園への誘客の推進と収束までの間の地域の雇用の維持・確保事業費等補助金

国立・国定公園への誘客の推進事業実施計画書

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 国立・国定公園名  及び実施地区 |  |

［本事業の目的］

|  |
| --- |
| ※新型コロナウイルスの感染拡大の収束までの間の地域の雇用の維持・確保及び地域経済の再活性化のために、本事業をどのような目的をもって実施するのか記載する。 |

［本事業の概要］

|  |
| --- |
| ※本事業の概要（ツアー・イベント及びその事前準備等の具体的内容（子供向けプログラムがある場合にはその内容を含む））をわかりやすく記載する。  ※安全対策及び新型コロナウイルス感染拡大防止対策について記載する。 |

［ワーケーション事業との連携、アドベンチャーツーリズムやサスティナブルツーリズムへの該当］

|  |
| --- |
| ※ワーケーション事業と連携して実施する場合には、連携するワーケーション事業の概要を記載する。  ※アドベンチャーツーリズムやサスティナブルツーリズムに資するものである場合には、その根拠について具体的に記載する。 |

［地域経済の再活性化］

|  |
| --- |
| ※事業実施主体が当該地域内の事業者である場合には、その旨を記載すること。  ※当該地域内の事業者と適切な連携体制を構築している場合は、その具体的内容について記載する。  ※本事業による当該地域内の雇用の維持・確保への貢献について、貢献可能な人数の概算などを記載する。  ※その地域ならではの資源や魅力を活かした事業等、地域経済の持続的な発展に資する事業であれば、その具体的内容について記載する。 |

［地域における適切な事業体制の確保］

|  |
| --- |
| ※地方公共団体や関係団体（DMO、観光協会、ガイド等に係る協議会等）との適切な連携体制の構築の見込みについて記載する。 |

［自然環境の保全］

|  |
| --- |
| ※売り上げの一部が国立・国定公園の景観保全に活かされる事業となっている等、良好な自然環境等の保全に資する事業であれば、その具体的内容について記載する。  ※事業内容に自然環境への負荷を低減する取組が記載されている等、環境保全に配慮した事業であれば、その具体的内容について記載する。 |

［目標とする成果］

|  |
| --- |
| ※本事業の目標（数値目標）及びその達成状況把握の方法を記載する。 |

［活動の効果］

|  |
| --- |
| ※本事業により期待される地域経済の再活性化等への波及効果があれば、その具体的内容を記載する。 |

［地権者等との調整状況］

|  |
| --- |
| ※本事業で利用する土地の地権者その他の必要な関係者との調整状況を記載する。 |

［事業実施体制］

|  |
| --- |
| ※本事業の実施体制を図など使ってわかりやすく記載する。（別紙を添付してもよい）  ※地方公共団体や関係団体（DMO、観光協会、ガイド等に係る協議会等）、当該地域内の事業者との連携体制について記載しても良い。 |

［事業実施スケジュール］

|  |
| --- |
| ※事業の実施スケジュールを記載する。（別紙を添付してもよい） |

［自然公園法の手続き］

|  |  |
| --- | --- |
| 本補助事業の一環として国立・国定公園内に工作物の設置や設備設置等を実施する場合、自然公園法第１０条に規定された国立公園事業に係る手続き、法第２０条及び法第２１条に規定された特別地域及び特別保護地区にかかる手続き、若しくは法第３３条に規定された普通地域における届け出の手続きを要する可能性があるため、本補助事業申請前に必ず、国立公園については所管する自然保護官事務所等へ、国定公園については所管する都道府県等へ照会し、手続きが必要かどうか、また、工作物の設置や設備設置等に関して留意すべき事項等について確認してください。 | 確認後☑記入 |
|  |

注１　事業に関する内容を確認できる、補助事業の実施概要に関する補足資料、工作物等の立面図・配置図、補助事業に関する見積書、法律に基づく登録に係る通知の写し等をできる限り添付すること。（申請時に準備ができない場合、交付申請後追加の提出を求めることがある。）

注２　各記入欄の幅は変更可だが、全体としてＡ４用紙４枚に収めること。